

海老原病院だより

2012年1月 冬号 VOL.9

発行日:平成24年1月吉日発行 編集:総務課・院内教育委員会

「人生最後まで生き活きと・・・」の願いをこめた新緑のシンボルマーク。
そして順養会とは「一人一人がもっている生命を寿命まで全うするよう、医道によってお手伝いをさせていただく」という想いを込めています。



ご挨拶

龍翔鳳舞

新しい年を迎えた日本、「龍翔鳳舞」、龍が翔り鳳が舞う喜びの辰年であると切にお祈り申し上げます。

東日本大災害後、若い人達がC世代と呼ばれています。人とのつながりやコミュニティを重視し、復興を支援し、お金より共感や社会を良くしたいとの思いにハングリーなC世代である。実はこの思い、医療、保健、福祉にたずさわる私達の不易な願いであり柱でもあります。

外は寒い彼の地での内なる心の温かな諸兄姉氏、C世代の思いを職員一同が共感・共有し、強い使命感をもって、今年も安全・安心・快適な環境づくりに邁進させていただきます。

理事長 海老原為博

トピックス

院内お誕生会を開催しました。

平成23年12月21日 クリスマス会を開催しました。

平成24年1月11日 鏡開きのぜんざいをお出ししました。

平成24年1月19日 通所リハビリテーション用送迎車(エコカー)を新たに1台購入しました。



「お薬手帳」を活用しましょう！

こちらは薬局です。薬局は色々な仕事をかかえておりますが、何よりも患者様のお薬をつくる(調剤する)仕事が一番です。そしてそのお薬をきちんと服用され、次第に病状が回復してくる様子を見聞きできたとき、薬剤師としての喜びを一番に感じます。

平成7年1月17日に阪神・淡路大震災が発生しました。今日、高齢者の多くがお薬を服用し、しかも複数の病院や薬局から出されたお薬を服用されている状況にあります。被災地において何もかも失われた状況下で、患者様はお薬の名前を記憶されていたでしょうか。このとき役立ったのが「お薬手帳」です。新聞報道などで話題になり、注目されました。今回の東日本大震災においても同じ状況がみられたことでしょう。

「お薬手帳」は患者様に処方されたお薬の名前や飲む量やアレルギーの経験などの記録をつける手帳のことです。

本来、「お薬手帳」の目的は、高齢者が複数の医療機関を受診することにより、服用する薬の種類も多くなることによる重複投与(異なった医療機関から同じお薬がでること)や相互作用(お薬の飲み合わせ)の危険性を軽減させようということからです。

「お薬手帳」は医療機関でも薬局でも、「お薬手帳」を医師・薬剤師に見せることで、患者様の薬の正しい情報が正しく医療機関や薬局に伝わり、同じ作用の薬の重複や良くない飲み合わせが避けられます。このことは全国の医療機関や薬局共通の認識です。そして「お薬手帳」の普及は、医療機関における「安全で安心な医療を提供すること」につながるでしょう。

最後になりましたが、「お薬手帳」は次のようにご活用をお願いします。

- 医療機関にかかるときは必ず持参してください。
- どの医療機関でも薬局でも同じ手帳を持参してください。
- 町の薬局でお薬を購入された場合も記録してもらってください。
- もしお薬のこと、病状のことで気になることがあったら手帳の空欄に記録しておいてください。
- 手帳はいつも携帯してください。



お薬やその他お知りになりたいことがあれば、吉富または山崎に遠慮なくお尋ねください。薬剤部員は 薬剤師 吉富堅一郎、薬剤師 海老原加代子、看護師 山崎一代です。今後ともよろしくお願いします。



おもいやり駐車場について



『車椅子・身体障害者等専用駐車場』を、本当に必要な方がご利用頂けるように、『おもいやり駐車場』を2箇所設置致します。



優先的にご利用いただく為には…

県内共通の利用証を、宮崎県福祉保健部障害福祉課へ申請。

ルームミラーに利用証をかけて外から見えるよう掲示します。

申請書は、外来待合室にございます。詳しくは、受付までご相談下さい。



利用証見本

通所リハビリテーション じゅんよう もり 順養の杜より

あけましておめでとうございます。

2012年皆様いかがお過ごしでしょうか。寒さが続きますので、インフルエンザなど体調には十分気をつけて元気に一年を過ごしていきましょう。今年もどうぞよろしくお願い致します。

デイケアでは、12月に壁画作成として、利用者様とダンボールを五角形に切り取り、折り紙やマカロニで一人一人リースを作り、リースを合わせてクリスマスツリーを作成しました。とてもユニークなクリスマスツリーが出来ました。



お正月に向けて、お花紙をパチンコ玉大くらいに綺麗に丸めた色紙玉を一つ一つ貼りつめて壁画を作成し、めでたく幸になる一年になりそうな壁画が完成しました。

紙玉は、指先のリハビリとして作られる利用者様がまるめて下さいました。



グループホーム マザーハウスより

あけましておめでとうございます

利用者様はじめ、ご家族・関係者の方々には、昨年中は大変お世話になりました。今年も何かと「ご支援・ご協力」いただく機会が多々あるかとは思いますが、よろしくお願い致します。

利用者様には、引き続き穏やかな生活が続きますよう、またご家族や関係者の方々にとっても、良い年になりますようお祈り申し上げます。

～マザーハウスの年末年始～

平成23年12月22日 家族会を開催し、昼食を一緒に食べていただきました。

平成23年12月31日 年越しそば

平成24年 1月 1日 初詣に町内の八幡神社に行きました。神主さんが車中から参拝された方を、車の所まで来てお祝いして下さいました。(今年は去年よりついているかも…)

平成24年 1月 2日 全員初湯

平成24年 1月 3日 プロレスラー「ケン・片谷」様が訪問して下さい、握手や抱っこ、車椅子ごと持ち上げて下さったりと、利用者様・スタッフと大盛り上がりでした。



病院理念

人としての誠実さと医療人としての実力を高め、健康上の不安と安心を患者さまと共有します。

基本方針

医療・看護・介護のトータルケアを目指し、心のこもった良質なケアで地域の皆さまの健やかで明るい暮らしに貢献いたします。

地域の中核病院として、患者さまのニーズに即応したQOL(生活の質)向上のため、EBMに基づいた良質の医療を目指します。

他の医療機関や保健・福祉及び各施設、ご家族との連携を推進し、患者さまを中心とした全人的チーム医療を目指し、トータルベストケア、ケアに努めます。

患者さまの権利を尊重し、患者さまが、安心して快適な入院生活をお過ごしいただけますように、職員一同取り組みます。心のこもった行動を柱とし、地域の重症患者さまの医療を担う役割を持つ医療機関の構築を目指します。

当院をご利用の皆様へ(患者様の7つの権利)

患者さまは、どのような病気でも公正で差別のない医療を受ける権利があります。

患者さまは、人間としての尊厳と安全に配慮した医療を受ける権利があります。

患者さまは、ご自身の医療について、その目的・方法・内容・危険性・予後・病状経過などについて分かり易くて、十分な説明を受ける権利があります。

患者さまは、説明を受け納得されたうえで、ご自身が医療を受ける権利、あるいは拒否する権利があります。

患者さまは、ご自身が受けている医療について他の医師の意見を聞く権利があります。

患者さまは、ご自身が受けている医療について知る権利があります。

患者さまは、ご自身に関する個人の情報やプライバシーが守られる権利があります。

診療科: 整形外科・リハビリテーション科・皮膚科・内科・外科・呼吸器科・胃腸科・泌尿器科

診療時間: [平日] 午前 8:30 ~ 12:30 午後 1:30 ~ 5:30

[土曜] 午前 8:30 ~ 12:30

[休診] 土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始

| 診療科 | 月曜 | 火曜 | 水曜 | 木曜 | 金曜 | 土曜 |
|------------------------|----|----|----|----|----|------------|
| 整形外科・皮膚科 リハビリテーション科 | | | | | | 午前 |
| 外科・呼吸器科 | | | | | | ×午前 |
| 内科・胃腸科 | | | | | | 午前 (内科) |
| 泌尿器科 | × | × | × | × | × | 午前 |

泌尿器科は毎週診療ではありませんのでご注意ください。(非常勤)

その他の診療科でも学会・研修の為、診療曜日でも休診になる場合がございます。

病院までのアクセス



併設施設

グループホーム マザーハウス
TEL:0985-75-1414



(担当:片岡)

通所リハビリテーション 順養の杜

TEL:0985-75-2115 内線 39



(担当:斎藤)

医療法人社団 順養会 海老原病院

〒880-1101

宮崎県東諸県郡国富町大字本庄 4365

TEL:0985-75-2115(代表)

FAX:0985-75-2168

ホームページ: <http://www.junyoukai.or.jp/>

Eメール: ebihara@junyoukai.or.jp

地域連携室担当:松崎、戸高

ケアマネージャー:照屋

日本医療機能評価機構 認定病院

